

平成30年度学校関係者評価

専門学校中央医療健康大学校 トータルケア鍼灸学科・鍼灸健康学科

平成30年度学校関係者評価委員

■保護者

鍼灸健康学科 2年生 久保田栄一 保護者 様

■企業関係者

まつい鍼灸治療院 院長 松井敬宏 様

■他校関係者

中央調理製菓専門学校静岡校 上級調理経営学科 学科長 高野信広 様

1. 教育理念・目標

【自己評価結果】		平均
1	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか。	A
2	教育目標は卒業時の到達が読み取れるものになっているか。	A
3	教育理念並びに教育目標が教職員・学生に浸透しているか。	B
4	組織での目標設定が適切にされ、実行できたか。	A
5	鈴木学園クレドは教職員に浸透し、実践されているか。	A
【現状の問題点】		
教育理念などの浸透についてはもう少し改善していきたい。		
【改善のための方策】		
ホームルームを活用し、教育理念や教育目標、学生クレドの読み合わせを実施していく。		
【関係者評価】		
掲示のみではなかなか浸透することが難しいと思うので読み合わせはいいと思う。		

2. 学校運営

【自己評価結果】		平均
5	目標を達成するための事業計画が策定されているか	A
6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	A
7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	B
8	就業規則などの諸規定は適切に整備されているか。	A
9	組織内の連携は適切に図られているか。	A
10	上司の指示は適切にされているか	A
11	上司は提案を受け入れてくれているか	A
12	職場内での教職員教育・指導は十分なされているか。	B
13	BSCは適切に活用されているか。	B
【現状の問題点】		

全体的に改善されてきている。情報システム化は業務の効率化に欠かせないものなので個々の情報の扱い方について改善していきたい。

【改善のための方策】

サーバー内のフォルダ整理を行い、業務の効率化を図っていく。

【関係者評価】

限られた時間で効率に仕事ができるよう、情報システム化を進めて頂きたい。

3. 教育活動

【自己評価結果】		平均
13	授業評価の実施・評価体制はあるか	A
14	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	A
15	資格試験の合格率は他校と比較して妥当か。	A
16	資格試験の不合格者の対策は適切に行われているか。	A
17	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	B
18	目標に到達しない学生には対し適切なフォローがなされているか。	A
19	職員の能力開発のために研修等を実施若しくは派遣しているか	B
20	シラバスは十分に検討し作成されていたか。	B
21	シラバスの内容見直しについて教員間で検討されていたか。	B
22	教務の問題について、組織内で適切に話し合われているか	B
23	十分に余裕を持って教育行事の準備が出来ているか。	B
24	学生による学校評価を反省し、事後の教務を改善しているか。	A

【現状の問題点】

シラバスの改善に更に努めたい。個々の教員だけでなく重要なものについては科内での検討も必要である。

【改善のための方策】

前期、後期終了後にシラバスについて、進行具合や他の科目とのつながり教授内容について検討していく。

【関係者評価】

実践的な職業教育ができるカリキュラムになってきていると思うので、今後、実習先の確保など進めて頂きたい。

4. 学修成果

【自己評価結果】		平均
25	就職率の向上が図られているか	A
26	退学率の低減が図られているか	A

【現状の問題点】

トータルケアという名称を入れた学科名になっているので、就職先も多様化が求められる。他の医療系学科とも連携してはどうか。

【改善のための方策】		
既存の就職先以外への就職先を開拓する為、時間を決めて外部へのあいさつまわりを実施する。		
【関係者評価】		
学生もスポーツや美容などやりたい仕事は色々だと思うので、希望に沿う就職先など開拓して頂けるとありがたい。		
5. 学生生活支援		
【自己評価結果】	平均	
27	学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか。	B
28	各学校行事について、適切な事後反省を行い次回に活かしているか。	B
29	防犯・防災訓練の実施・防災計画の作成等、不法侵入・災害に対する整備は万全か。	B
30	進路活動に関する支援が整備され、機能しているか。	A
31	中途退学の理由、実状を適切に把握し、教職員で共有しているか。	A
【現状の問題点】		
防災については他科より低い評価なので、どのようにすべきかの検討が必要である。		
【改善のための方策】		
防災訓練にあわせて鍼灸施術中におきた災害への対策について講義を実施していきたい。		
【関係者評価】		
施術中の地震なども考えられると思うので、対応策について講義などしてはどうかと思う。		

6. 教育環境		
【自己評価結果】	平均	
32	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	A
【現状の問題点】		
計画的な整備をしていき教育上の不備がないようにしていきたい。		
【改善のための方策】		
会議等で整備が必要なものがあれば議題にあげ、計画的に予算を計上していく。		
【関係者評価】		
特になし		

7. 学生の受け入れ募集

【自己評価結果】		平均
33	学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法，時期は適切か。	B
34	入学案内（パンフレット）には志願者が必要とする情報が掲載されているか。	B
35	体験入学の時期、回数、内容は適切か。	B
36	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か。	A

【現状の問題点】
 学科の強みを活かして行ける広報活動を検討したい。全体的にもっと評価が高くなる必要がある。

【改善のための方策】
 学科内での広報会議を増やし、効果的な広報活動について検討していく。

【関係者評価】
 本校にしかない魅力を学生も巻き込んで伝えると高校生に届いている感じがする。

8. 財務

【自己評価結果】		平均
37	・中長期的に所属学科の学費納入基盤は安定しているといえるか	B
38	・学科で策定した予算・収支計画・執行は有効かつ妥当なものになっているか	B

【現状の問題点】
 定員数が少ないので安定した予算とするために学生募集に力を入れて行く必要がある。

【改善のための方策】
 充足率向上の為、効果的な広報活動について学科会議内で検討していく。

【関係者評価】
 特になし

9. 法令等の遵守

【自己評価結果】		平均
39	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	B
40	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	B
41	個人情報保護法を遵守しているか。	B
42	各種ハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか。	B

【現状の問題点】

個人情報保護委員会もあるので、それを利用するなどして改善をしていきたい。

【改善のための方策】

個人情報保護委員会より個人情報の取り扱いについての注意点について資料を頂き、学科会議を通じて定期的に注意喚起を実施する。

【関係者評価】

個人情報は以前より厳しくなっているので、取り扱いには注意して頂きたい。